

平成 29 年 5 月 16 日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

大型幼生が増加してきました

- ・ホタテガイ浮遊幼生の出現数は前回より増加しましたが、トン当たり能取岬で 280.1 個、4 号定置で 70.0 個、6 号定置で 32.8 個と少なめです。
- ・幼生の大きさは、能取岬、4 号定置で 200 μm 以上の割合が増加してきましたが、主群は 150 μm 前後となっています。
- ・水温は能取岬、4 号定置で 5~6 $^{\circ}\text{C}$ 台と低めに推移しています。
- ・6 号定置では水温がさらに 3~4 $^{\circ}\text{C}$ 台と低く、その他二枚貝の幼生がトン当たり 1,236.6 個出現しており、他地区とは状況が違っていました。
- ・ヒトデのビピンナリア期（中期）幼生がトン当たり 1.5 個見られました。

表 1 ホタテ浮遊幼生出現数 表 2 水温・塩分観測結果

調査月日	5月16日		
	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	20	20	20
曳網水深(m)	19	19	19
殻長(μm)	トン当たり	トン当たり	トン当たり
120			
130		1.5	
140	47.7	6.7	3.0
150	89.4	17.1	8.9
160	23.8	13.4	6.0
170		4.5	
180	6.0	8.2	11.9
190	6.0	1.5	
200	17.9	0.7	
210	6.0	0.7	3.0
220	11.9	2.2	
230	11.9	3.0	
240	11.9	0.7	
250	17.9	3.7	
260	17.9	1.5	
270		1.5	
280	11.9	2.2	
290		0.7	
300			
310			
320			
330			
合計	280.1	70.0	32.8
その他二枚貝	762.8	428.4	1,236.6

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}\text{C}$)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}\text{C}$)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}\text{C}$)	塩分(PSU)
0	6.54	33.30	5.94	33.16	4.52	33.13
5	6.52	33.35	5.50	33.36	4.56	33.14
10	6.68	33.47	5.21	33.34	4.45	33.19
15	6.27	33.42	5.23	33.38	3.79	33.15
底層	4.89	33.36	5.22	33.39	3.30	33.20
透明度(m)	9		10		10	